

2019年度 活動報告後期

◇幹事

11月9日(土) 幹事会・藍桐祭意見交換会・会報誌163号発行
11月末日 会報誌発行準備
12月14日(土) 幹事会・会計監査
12月15日(日) 中学校説明会
12月末日 会報誌発行準備
1月8日(水) 謝恩会打合わせ・生徒顔合わせ
1月11日(土) 幹事会・新年会
1月24日(金) 謝恩会会場下見
1月25日(土) 私学振興父母の会 新春のつどい
1月30日(木) 合唱コンクール スタンド花寄贈
1月末日 会報誌発行準備
2月8日(土) 幹事会
2月19日(水) ロードハイク
2月末日 会報誌164号発行・特別号発行準備
3月7日(土) 幹事会・謝恩会打合わせ
3月17日(火) 高校卒業式参列
3月末日 特別号発行準備

◇クラス委員

11月9日(土) 藍桐祭意見交換会・クラス懇親会
3月17日(火) 謝恩会(高3)

◇私学振興父母の会代表委員(※)

11月13日(水) 私学振興全国大会
1月9日(木) 中央連合会父母の会新年会
1月18日(土) 役員会
1月25日(土) 新春のつどい
2月8日(土) 役員会

◇会計監査

12月14日(土) 会計監査

※正式名称:東京都私立中学高等学校 父母の会 第8支部連合会

2019年度 新年会



2020年1月11日(土)、新年会を二子玉川エクセルホテル東急にて行いました。

教職員、クラス委員、後援会幹事、総勢76名が集い、二子玉川エクセルホテル東急にて新年会を開催いたしました。

眼下に広がる二子玉川の夜景を眺めながらいただくフランス料理は格別です。教職員の皆さまからは、学校の取り組みや大学入試についてお話しいただきました。

最後は二瓶教頭先生のご発声で、皆さまのご健康と本校のますますの発展を祈念し、三本締めにて散会となりました。

HAPPY NEW YEAR



藍桐祭意見交換会

2019年度 藍桐祭意見交換会(ダイジェスト版)



日 時:2019年11月9日13時00分～13時30分

場 所:東京都市大学等々力キャンパス

出席者:原田校長、落合教頭、山崎事務長、長沼会長、幹事、クラス委員

進 行:栗田副会長

1.長沼会長挨拶

皆さんこんにちは。会長の長沼でございます。本日はお忙しい中、お集まり頂きまして誠にありがとうございます。初めに台風で被害を受けられた方が本校でもいらっしゃるようですね。お見舞い申し上げます。

さて、役員の皆様、日頃から後援会の活動、ご尽力頂きましてありがとうございます。特に今日は、藍桐祭の総括という事でこのあとで皆様からのご意見を頂戴いたしますし、また後程の保護者会でも収益金を学校側に贈呈するという節目の日でございます。お陰様で140万円を越え昨年よりも多い額を寄付することが出来たことは皆様が声を張り上げて販売などをして頂いたり、またバザーなども事前に来て頂いて小さい値札を付けて頂いたりのご苦労もありましたし、様々な形で活躍頂いた成果だと思います。

また今日はお見えては 아니のですが、お父さんのボランティアも今年は大変活躍をして昨年までは焼きそば・フランクを焼いていたのに加え、それ以外の力仕事などにも本当に精力的に活躍をしてくださいました。そう言った皆様方にも、この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。

2.学年委員各ブース報告

3.藍桐祭会計報告

射和会計、高橋会計より報告(下記 収支決算報告書参照)

4.山崎事務長挨拶

幹事の皆様、役員の皆様、本当に学園祭に関しまして事前の準備から今日の報告会まで大変なご苦労があったと思いますが、お疲れ様でした。ありがとうございます。

わたくし毎年申し上げていることなのですが、わたくしの仕事は後援会の皆様の後援をする事だと思っています。準備段階からいろいろお手伝いさせて頂きましたけれどもまず皆様をお願いしたいというか、大きな思いとしてお仕事して頂くのはもちろん良いのですが、でもまず皆さんで楽しんで頂いて交流ですね、色々な方とお話して頂いて輪を広げて頂けたらという願いはあります。で、それが毎年毎年どんどんどん深められるような形で支援させて頂こうと思ひまして、事あるごとに校長、教頭と「こんな所は簡略化出来ないか」とか言う話をさせて頂いております。

今年の皆様の活動を踏まえまして来年更に、皆様にぜひ楽しんでいただけるような形にしていきたいと思っておりますので、まず私たちの提案を聞いて頂いたり、新しい提案をして頂けたらと思います。今日はありがとうございました。

5.落合教頭挨拶

皆様こんにちは。日頃から大変お世話になっております。本日もありがとうございます。まず会長からもありましたが19号の被災に遭われました方には、また様々な面でご心配、あるいは色々な影響があらわれました方にも本当にお見舞いを申し上げさせて頂きます。

さて藍桐祭の第73回でございますが今お話を頂戴するにあたり、わたくしの方でもこの後藍桐祭執行部と生徒活動部にもフィードバックさせて頂きたいと思っております。

日頃から校長先生からは自立の生徒指導が大事だと言われております。正しく自立の

生徒指導のある種の象徴的なものが藍桐祭の執行部の生徒たちでございます。本当に彼等を見ていて5年経ちました。1年目から5年目まで様々なことがありましたが本当に力強くそして自ら能動的に動けるようになってきたと言うのが偽らざるわたくし共の感想です。

そしてこの第6代!すでにもう20名近くの生徒たちが名乗りを挙げてくれていてその裾野を広げていきたい!と言うことで5代目の藍桐祭の執行部の生徒たちも関わって、いま入選が進められており、ほどなく校長先生に報告が出来るんじゃないかなと考えております。第74回に向けて今度は「目指せ9000人!」というスローガンです。がんばっていきたいと思っております。

最後になりますが本当に皆様方には事前の準備から様々な値付けそして仕訳、本当にありがとうございました。更に当日に置かれましては校庭、ラウンジ、そしてバザー会場、はたまた大学の校舎から何往復かと数える暇も無いくらい何回も何回も往復して頂いて、本当に藍桐祭のために尽くして頂きましたことを本当に重ねてお礼申し上げます。今後ともよろしくお願いします。ありがとうございました。

6.原田校長挨拶

皆さんこんにちは。今年も藍桐祭にご協力を賜り、心から感謝申し上げます。特に、ここにお集まりの皆様には、当日の運営はもちろんのこと、事前に何度も学校に足を運ばれ準備に時間を費やされるなど、本当に大変だったと存じます。ありがとうございました。しかし、そのご苦労の甲斐あって後援会の催しすべてが盛況のうちに終わることができました。

年を追うごとに充実度を増すのは生徒の藍桐祭への取り組み姿勢も同じです。藍桐祭の菜をご覧になりましたでしょうか。藍桐祭の執行部が中学1年生の提言に耳を傾け一つの運動を全校規模に広げました。その仔細が会長の挨拶の中に書かれていました。挨拶を要約すると、今年の藍桐祭ではごみを出さないことをすべての参加団体が考えよう、そのために準備期間中や当日に自分たちが出したゴミを執行部に持っていき、そこでごみの量を毎回計量して期間中最も少なかった団体に賞を授与する、ということです。私は、生徒の意識もここまで高くなってきたということを実感し実に感激した次第です。

共学化して10年、私たちの生徒指導の目標は一貫して「自律」ということです。しかし、ただ「自律」と叫ぶだけでは無責任というものであり、「規律」の大切さをしっかりと身に着けさせる時期がなくてはなりません。中高時代は規律と自律のバランスの難しい時期ではありますが、先の生徒会長の挨拶を聞いていると生徒はこの難しいバランスを見事に保ちながら自律に向けて確実に歩み始めていると実感するのです。

私は10年間毎年多くの行事を定点で観測しているわけで、生徒の成長や学校の進化もよくわかるのです。

学校は確実に進化進歩しています。ですから今後も後援会の皆様のご支援ご協力を賜りもっともっとという実績の上がる学校にしていきたいと思います。今後よろしくお祈り申し上げます。

文責:書記 熊倉

7.閉会

藍桐祭収支決算書 (2019年度 第73回藍桐祭収支決算書)

単位:円

区 分	収 入	支 出	差引収入	備 考
バザー	839,350	53,058	786,292	
焼きそば	599,400	513,344	325,856	300円×1,998 食
フランクフルト	239,800			100円×2,398 本
アイスクリーム	986,400	1,256,365	166,835	300円×3,288 個
ペットボトル飲料	436,800			100円×4,368 本
ラウンジ so-la 軽食・おみやげ販売	339,600	297,500	164,634	
	363,300	305,840		
	341,000	302,778		
	40,550	13,698		
共通	0	12,420	▲ 12,420	釣り銭両替・入金手数料
過不足金	-1,000	0	▲ 1000	
雑収入	8	0	8	
合 計	4,185,208	2,755,003	1,430,205	全額生徒会寄贈 1,430,205 円

※支出計は、売り場ごとの仕入費用・雑費等の合計になります。 上記の通り報告いたします。 2019年11月9日 後援会会計